

石川県薬剤師会
平成26・27年度 健康情報拠点推進事業

公益社団法人 石川県薬剤師会
健康情報拠点推進事業委員会
津田 靖久

平成26・27年度 健康情報拠点推進事業

- * 平成26・27年度の厚生労働省予算事業としてセルフメディケーションや在宅医療の分野で、薬局薬剤師を活用した地域での健康情報の拠点作りを推進することを目的とした「薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点事業」が全国で実施された。石川県においては、糖尿病を含む生活習慣病の発症・進展予防をテーマとして取り組むこととした。
- * 薬局店頭での薬剤師による情報提供・カウンセリング・支援等の介入により糖尿病を含む生活習慣病に関する意識向上、予防・早期発見、受診勧奨を目指した。

H26、27年度健康情報拠点推進事業

糖尿病を含む生活習慣病予防のため、健康情報提供・
カウンセリング・支援を実施

- ①薬剤師を対象とした糖尿病予防・治療の研修会の開催
- ②健康の維持・増進に関する情報の提供
- ③糖尿病発症予防を目的としたカウンセリング機能の実施
(H26年度)
- ④生活習慣病予防を目的とした情報提供・支援の実施
(H27年度)

①薬剤師を対象とした糖尿病予防・治療の研修会の開催

・医師、看護師、栄養士、理学療法士、臨床検査技師等を講師とし
研修会を開催

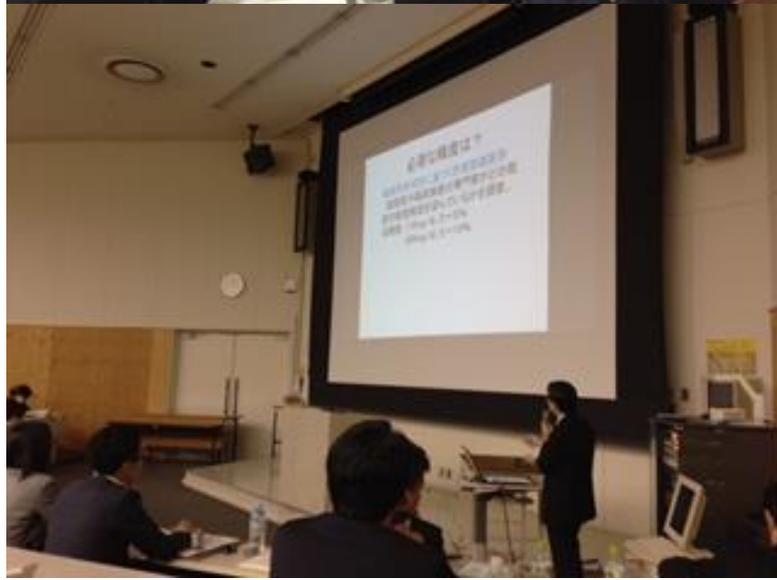
H26年7月6日「SMBGの理論と実際」 臨床検査技師 古澤 理枝 先生
(石川県PS講座) 「糖尿病患者とのコミュニケーション術」 看護師 山本 恵美子先生
会場:小松 「糖尿病～最近の治療法」「南加賀における医療連携」
医師 吉本 幸子 先生

H26年10月26日「プライマリ・ケアと糖尿病診療」「糖尿病診療と他職種協働」
(石川県PS講座) 会場:金沢 医師 小泉 順二 先生

H26年11月16日「正しい血糖測定」 臨床検査技師 滝野 豊 先生
(健康拠点推進委員会) 「糖尿病患者運動時の注意点」 理学療法士 小川 雄右 先生
会場:金沢 「理想的な食生活について」 管理栄養士 漆原 真姫 先生
「血糖測定器・穿刺器具について」機器メーカー 高井 徹 先生

H27年4月19日「日本人の健康寿命を保つための食事療法を考える」
(薬薬連携セミナー) 会場:金沢 食品交換表編集委員長 医師 石田 均 先生

薬剤師会主催 情報拠点事業説明会



②来局者への健康の維持・増進に関する情報の提供

H26年度

- ・ポスター・リーフレットの作成・配布

「糖尿病予防のために」 「糖尿病ストップ大作戦」

「特定健診のお知らせです」

- ・糖尿病カウンセリングに必要な書籍(薬局用)

「食品交換表(第7版)」 「糖尿病治療ガイド」

「糖尿病連携手帳」

H27年度

- ・リーフレットの作成・配布

「糖尿病予防のために」 「高血圧の予防のために」

「メタボリックの予防のために」 「骨粗鬆症の予防のために」

- ・健康情報資材

「生活習慣病のリスクをチェック！」

「介護予防健康体操DVD」

薬局店頭での取り組みの支援ツール リーフレット・体操DVD



③糖尿病発症予防を目的としたカウンセリング機能の実施 (H26年度)

1)・H26年12月～H27年2月

薬局店頭にて来局者(未病)を対象とし、薬剤師のカウンセリング等の介入による糖尿病の予防・早期発見・早期受診勧奨および糖尿病に関する知識向上をめざす。

- ・石川県薬剤師会のすべての会員薬局(422件)参加
糖尿病予防チェック票を作成、薬局店頭でのカウンセリング実施
- ・未病の方の血糖測定実施(検体測定室届出薬局参加)

結果:カウンセリング報告 22件

(意識改善:知識向上3件、肥満度改善1件、食事内容改善1件)

血糖測定:79件

③糖尿病発症予防を目的としたカウンセリング機能の実施 (H26年度)

- ・実施できなかった薬局についてアンケート実施

「カウンセリングが進まない原因」については

時間がとれない(61)

きっかけがない(43)

方法がわからない(6)

- ・糖尿病対策推進会議より

①目的を、糖尿病の発見ではなく、薬剤師のアドバイス機能を向上させるということを徹底してください。

②糖尿病治療中断の患者こそ血糖を測定して治療をすすめてほしい。

④生活習慣病予防を目的とした情報提供・支援の実施 (H27年度)

2) H27年11月～H28年2月

i)健康の維持・増進に関する情報の提供(リーフレット配布等)、
説明会・研修会の企画・実施
《リーフレット配布》

11月糖尿病

12月高血圧

1月肥満(メタボリックシンドローム)

2月骨粗鬆症

*薬剤師用解説書を作成し(生活習慣病予防の目的・
支援ポイント等を記載)、情報の統一化、解かり易い説明
を心掛けた

④生活習慣病予防を目的とした情報提供・支援の実施 (H27年度)

- ii)生活習慣病リスクチェック票(日本生活習慣病予防協会)用い、
薬局店頭での生活習慣の情報提供・予防のため指導・支援
- iii)薬局店頭での簡易測定(血糖、血圧、体重等)、受診勧奨
- iv)特定健診・その他健康診断の受診勧奨

④生活習慣病予防を目的とした情報提供・支援の実施(H27年度)

	11月	12月	1月	2月	合計
報告薬局数	176	210	173	157	
パンフレット配布	4036	5487	8868	4268	22659
生活習慣指導	1637	903	543	652	3735
体重(身長)測定	1075	71	191	187	1524
腹囲測定	56	5	35	30	126
血圧測定	671	624	543	546	2384
血糖測定	64	45	78	58	245
HbA1c測定	10	7	5	14	36
尿糖測定	1				1

④生活習慣病予防を目的とした情報提供・支援の実施(H27年度)

i)相談・集団的支援

◎薬局開催として

- ・健康相談会(筋肉率・脂肪率測定)
- ・メタボ相談会(体重・体脂肪減少がみられた)

◎他職種との連携

- ・栄養士参加による薬局での健康相談会
 - カフェ(健康・栄養相談)

◎共同開催として(お薬相談会・講演会ならびに各種測定会)

- ・糖尿病地域連携協議会、地域包括支援センター、公民館文化祭、町内老人会、老健施設健康フェスタ、デイサービス、学校等

④生活習慣病予防を目的とした情報提供・支援の実施(H27年度)

- ・意識・行動変容(来局者)
 - ・果物の食べ過ぎに注意するようになった。
 - ・賢い食べ方について理解できた(食物繊維の多い物を先に、ゆっくり食べる)。
 - ・散歩をするようになった。
 - ・検査値が理解できた。
 - ・「気が緩むと太りやすいので、定期的に声かけ希望します」との意見。
- ・医療機関受診勧奨

糖尿病受診勧奨	11月	12月	1月	2月	合計
血糖高値	3	1	1	2	7
HbA1c高値	4			4	8
高血糖症状疑い	1				1
糖尿病治療中断			1		1
	8	1	2	6	17

H26、27年度健康情報拠点推進事業

考察

- (H26)カウンセリング、(H27)メタボ相談会等において知識向上、肥満改善、食事改善等があり、継続的なカウンセリング・支援により生活習慣病の意識向上が示唆された。
- 薬局店頭での血糖測定等により、生活改善や受診勧奨につなげることのできた事例あり、健康情報拠点としての検体測定の役割は大きい。
- 他職種連携として、薬局内での相談会、薬局外での共同開催事業の報告あり、薬局が地域での健康情報提供を継続実施するには、これからも関連職種の方との連携・協力が必要と考えられる。
- 県内すべての薬局にて、同じテーマで啓蒙活動を行うことにより、県民への意識変化の一助になればと考える。